

目 次

開会のご挨拶—はしがきにかえて—	石川正興	i
開催にあたって	王 牧	iii
ご挨拶	王 新清	vii
1 精神障害と保安処分	石川正興	1
1 はじめに		1
2 医療観察法施行以前の状況		3
3 医療観察法の強制的入院・通院処分…改正刑法草案・刑事局 案との比較		12
4 医療観察法上の強制的な入院・通院処分の法的性質		16
2 中国における精神障害と保安処分に関する概説	孫 東東 李 文斌	20
1 中国における精神障害発病率と精神衛生機構の概況		20
2 精神障害者に対する保安処分実施に関する中国の法律規定		20
3 中国における精神障害者に対する保安処分の実施と管理		22
4 中国における精神障害者に対する保安処分の具体的な形式		22
5 中国における精神障害者の保安処分実施の保障と救済措置		23
6 中国における精神障害者に対する保安処分作業における主な 問題点と未来への展望		25

3 精神障害と責任能力	佐伯仁志	27
1 責任能力の意義		27
2 責任能力の憲法上の地位		28
3 責任能力の適用範囲		29
4 責任能力の判断と精神鑑定		30
5 「酩酊犯罪」について		35
6 統計		37
7 今後の課題		42
4 精神病と刑事責任能力の判定について	林 維	45
1 刑事責任の内包		45
2 刑法における精神病の範囲の立法歴史についての考察		47
3 責任能力判定中裁判官の地位		51
5 日本の触法精神障害者の処遇制度		
—主として刑事施設内の処遇を中心として—	佐藤 誠	59
第1部 日本の触法精神障害者処遇の概要		59
1 精神障害者の犯罪件数		61
2 刑事手続き		61
3 刑事施設における精神障害受刑者とその治療体制		62
第2部 北九州医療刑務所の治療処遇		64
1 沿革		64
2 職員構成と施設構造・設備		65
3 収容対象者		66
4 治療・処遇		67

5. 今後の課題と展望	73
6 精神病犯罪者と刑務所内の事件防止策	陳 鵬忠
	馬 彩燕
	74
1 受刑能力鑑定メカニズムを確立することにより、犯罪者収容 の是非を判断する科学的根拠を刑務所に提供	75
2 受刑者が法的要件を充足し、かつ、家庭も受入要件を備える 場合に適用すべき保釈医療	75
3 治療と管理に有利になるため、精神病犯罪者を収容する専門 司法病棟を刑務所内に設置	77
4 精神病犯罪者管理制度の探求・確立によって、有効な治療・ 管理を制度的に保証	78
5 必要な警戒心を持ち、突発的事件に速やかに対応	78
6 収容施設の物理的な環境改善により、精神病犯罪者に落ち着 いた雰囲気	79
7 精神病犯罪者を刑務所の弱者と認め、特別な人道的な配慮を	79
8 良好な治療効果を得るため、薬物治療を前提とした科学的方 法によって各種の精神病犯罪者に対応	80
9 病状を制御する精神病犯罪者にも厳格管理により思想改造を	82
10 精神病犯罪者看病区の設置、精神病犯罪者専門病院の設立を 各地の専門精神病院に委託	83
7 精神障害者危害行為(犯罪行為)の予防対策	
—心神喪失者等医療観察制度による処遇—	鶴見隆彦
	86
1 はじめに	86
2 制度が成立する背景	87

3	医療観察制度の目的	88
4	医療観察制度の概要と特徴	88
5	医療観察制度の処遇の流れ	90
6	事例（母殺害の統合失調症事例）	98
7	日本における現状の問題点と課題	99
8	終わりに	100
8	精神障害者による危害行為の規制と予防	趙 国玲 常 磊 101
1	精神障害者危害行為の確定	102
2	精神障害者による危害行為の行政的規制と予防	103
3	精神障害者による危害行為の刑事的措置と予防	106
4	精神障害者による危害行為の社会的予防	109